

質問回答書

国立研究開発法人理化学研究所
 横浜事業所 契約担当役
 研究支援部長 富田 久行
 (公印省略)

横浜市立大学鶴見キャンパス及び理化学研究所横浜地区施設管理業務

番号	仕様書該当箇所	質問事項	回答
1	入札説明書 6 提出書類	提出する技術資料に関しまして 1, サイズはA4縦左綴じで宜しいですか。 2, 綴じ方は無線綴じで宜しいですか。 3, 技術資料の小項目に関して、各項目ごとの枚数制限はございますか。 4, 印字のポイントは、 タイトル16ポイント、本文10.5ポイントで宜しいですか。 5, カラー印字は可能ですか。 6, 記載してはいけない文字はございますか。 例えば、会社名、現場名等。	サイズ、枚数制限、印字ポイント、カラー印字の指定はないが、綴じ方については、簡易ファイルに綴じ、見出しを付けることとする。また、様式(作成例)のない書類を作成する際には、原則としてA4縦に横書きとすること。入札書及び入札に係る文書に使用する言語及び通貨は、入札説明書10.記載内容のとおりとする。 質問6,の記載してはいけない文字はないが、一般通念としてコンプライアンス違反とならぬものであること。適当なものであること。その他、留意事項等は、入札説明書6.の記載内容及び添付指定様式(記載例)のとおりとする。
2	仕様書 【別表-2】 主要機器と運転・監視及び日常点検・保守周期表	下記の機器のメーカー名、ないしは導入会社名をお教えてください。 1, エレベーター設備 2, 特高受変電設備 3, 自家発電設備 4, 直流電源装置 5, 太陽光発電設備 6, CGS設備 7, 中央監視盤監視制御機器 8, 貫流ボイラ 9, ボイラー	1, エレベーター設備: 東芝エレベーター(株)、 2, 特高受変電設備: (株)明電舎、 3, 自家発電設備の供給施設棟: 三菱電機(株)、横浜市大: ヤンマーディーゼル(株)、北研究棟・交流棟・南研究棟: 東芝インフラシステムズ(株)、中央設備棟: (株)日立製作所、南研究棟動物飼育施設: ヤンマーディーゼル(株) 4, 直流電源装置の供給施設棟: (株)明電舎、横浜市大: (株)GSユアサインフラシステムズ、北研究棟・交流棟・中央設備棟・南研究棟: 古河電池(株)、 5, 太陽光発電設備の南研究棟: (株)明電舎、(株)第一テクノ、交流棟・中央設備棟: (株)明電舎、 6, CGS設備: ヤンマーエネルギーシステム(株)、 7, 中央監視盤監視制御機器: (株)明電舎、アズビル(株)、ジョンソンコントロールズ(株)、 8, 貫流ボイラ: 三浦工業(株)、 9, ボイラーの横浜市大: (株)荏原製作所、(株)ヒラカワ である。
3	仕様書 【様式7】 資格	施設運転管理に関する資格・・・とありますが、当該横浜市立大学鶴見キャンパス及び理化学研究所横浜地区施設管理業務で勤務する予定の運転管理要員(常駐者)の資格保有率と考えると宜しいでしょうか。	よろしい。資格の確認のため、資格証明書等の写しを添付すること。
4	仕様書 7-1-(4)④	エネルギー管理に関する資格を有し、7-1(4)④の業務を行うものは、7-1(5)①、②に記載の主任者の兼務も可能でしょうか。	可能とする。
5	仕様書 7-1-(2)	7-1-(2)の電気系主任者、機械系主任者が7-1(5)の兼務の可能でしょうか。	可能とする。
6	仕様書 【別表6】	1. 仕様書内【別表6】冷却水系処理装置 製造会社: 株式会社タクミナ 基本点検内容 ①電気伝導率測定 ③電気伝導率センサー清掃及び点検 指定の型式をメーカーに確認したところ、基本点検内容③電気伝導率センサーの型式ですと電気伝導率センサーが搭載されていない機種のため、可能性として伝導率センサー搭載の別形式があるので型式の掲載ミスか後付け別機種があります。どれが正しいのかご確認頂けますでしょうか。 ちなみに、伝導率センサー付き形式: CBA-PTS-120-PW-30-VTCB-HWJとなります。	冷却水処理装置の型式は、【別表6】記載を正とする。電気伝導率センサーは、冷却塔に設置しており、点検を行うものとする。型式等は以下の通りとする。 製造会社: 栗田工業株式会社 型式: クリオートC505II
7	仕様書I.7. 7-1(1)	直接費(人件費)の積算の根拠は下記勤務体系ですか。 平日(日勤) 8名以上 9時~17時20分 平日(夜間) 2名 17時20分~翌9時 休日(日勤) 3名 9時~17時20分 休日(夜間) 2名 17時20分~翌9時	仕様書I.7.7-1(1)に記載の【参考】にある配置人数はあくまで実績を示したものであり、積算の根拠ではない。
8	仕様書I.7. 7-1(2)(3)	業務責任者1名、電気系主任者1名及び機械系主任者1名を置くことと記載ありますが、日勤で常時3名配置でしょうか。(仕様書に基づく実務経験と有資格者)	原則、日勤で配置とする。

9	仕様書Ⅲ、Ⅲ	電気工作物保安監督員1名（第3種電気主任技術者以上）と、高圧ガス冷凍保安要員1名は共同利用施設等運転監視業務の平日(日勤)8名体制の内数で良いのでしょうか。または運転監視業務要員とは別で各業務1名ずつ配置するのでしょうか。	電気工作物保安監督員は、仕様書Ⅱ4.(5)による。高圧ガス冷凍保安責任者・代理者は、仕様書Ⅰ7. で配置する要員からの選任も可とする。
10	入札説明書 18. その他(2)	落札者は、2023年4月1日の本業務開始前に、業務に支障のないように引継等を行うこと。(業務引継ぎ期間1ヶ月以上)と記されていますが、引継ぎは、現行会社(前受託者)からの指定・指示ではなく、2023年度からの落札会社の提案する引継ぎスタイルを優先のうえ協議して受入れてもらうことでよいのでしょうか。	理化学研究所、横浜市立大学、現行受託者及び落札者による事前協議を実施し、業務実施体制及び業務引き継ぎ工程表等を作成の上、当該引き継ぎ期間における施設管理業務に支障がないように引継ぎをすること。
11	入札説明書 18. その他(2)	上記に続き、一斉に全てのポストを従事教示を受けるのではなく、責任者から徐々(順)に業務教示を受けることで良いとの理解でよいですか。	回答10に同じ
12	入札説明書 18. その他(2)	上記に続き、引継ぎに関して、2023年度からの落札会社が現行会社(前受託者)からの引渡し方法が不十分と感じ、現行会社(前受託者)に申出して、聞き入れられない場合は、発注者となる国立研究開発法人理化学研究所横浜事業所の担当方にて指導・調整していただけるとの理解で良いのでしょうか。	回答10に同じ。
13	入札説明書 15. 支払い(3)	(3)代金の支払いは、毎月、当該業務の検収を経て月末締め翌月末払いと記されています。支払いペースは、年額を12均等とした月額金額と解釈して良いのでしょうか。	契約金額(24か月総額)を24均等とする。
14	仕様書3. 対象業務の概要 (1)本業務の範囲	④関連業務の調整及び立会いと記されています。従事者の勤務時間内の業務と解釈しますが、時間外、増員となる場合は、別途費用を支払われる。との解釈で良いのでしょうか。	原則、よろしい。内容により、協議とする。別途費用が発生する場合は、仕様書Ⅰ.5-5(3)に記載の通りとする。時間外費用(労務単価)については、契約締結時に別途、協議し、契約書に時間外単価を織り込むものとする。
15	仕様書3. 対象業務の概要 (2)管理業務の細目③	③非常用自家発電設備及び無停電電源装置の運転・監視、点検及び給油と記されています。給油とは、一斗缶他携行缶で、設備従事者が行うのですか、それとも軽油・重油の販売会社の給油車での給油を管理・監督することでしょうか。	給油とは、重油の販売会社の給油車での給油を管理・監督することである。
16	仕様書3. 対象業務の概要 (2)管理業務の細目③	上記に続き、一斗缶他携行缶で、設備従事者が行う場合は実績の頻度、数量、所要時間を教示ください。	回答15による。
17	技術資料【様式1】3	3.業務責任者、機械系主任者、電気系主任者、代替要員が、直接雇用の正社員であることを証明するため、雇用契約書の写しを別途添付のことで記されています。雇用契約書に代わるものとして、社印(代表者印)にて、雇用証明書の提出でよろしいのでしょうか。また、他に雇用契約書に代わるものをご教示ください。	雇用契約書に代わるものとして、健康保険証や社員証の写しとする。
18	技術資料【様式1】3	上記に続き、代替要員は、受託者側で想定する人数(例えば1名)の証明でよろしいのでしょうか。	代替要員として、想定する人数の証明でよい。
19	仕様書Ⅰ.7.(4)資格 ①業務責任者 ②主任者	(4)資格①業務責任者：実務経験10年以上の者 ②主任者：実務経験5年以上の者 と記されています。以上というのは、当社中途採用者の場合を例としてですが、前ビルメン会社で在籍年数と当社在籍年数の合算で、満たしておればよろしいのでしょうか。	よろしい。
20	仕様書Ⅰ.9安全衛生管理 (1)業務上の安全営節管理	②丙は、業務の実施に際し、アスベスト、PCB、有害物質を確認した場合は、速やかに甲及び乙に報告を行うこと と記されています。①建築時にアスベスト等が使用(含有)されている箇所があるのですか②竣工から現在までも確認報告があったのでしょうか ご教示願います。	①建築時にアスベスト等が使用(含有)されている箇所はある。②竣工から現在までも確認報告はある。
21	仕様書Ⅰ.9安全衛生管理 (1)業務上の安全営節管理	上記に続き、箇所でアスベストの含有があった箇所は、除去の処置済みですか。	アスベストの含有があった箇所は、処置済みである。

22	仕様書I. 12. 教育と訓練など (2)	(2)新規に業務につく要員は、業務に就く前に1ヶ月以上の期間、丙が実施する教育を受けることと記されています。これは、要員交代で新規配置の者をさすものとの解釈でよろしいでしょうか。	よろしい。
23	仕様書I. 12. 教育と訓練など (3)	丙は、業務につく全ての運転管理要員に対して甲及び乙が実施する教育の受講を行うことと記されています。受講の延べ時間(例えば1回8時間(1日))受講など、具体的な延べ時間をご教示ください。	複数の受講となるが、映像や資料に基づき、各人での受講で個人差がある。全体で約20時間である。
24	仕様書I. 12. 教育と訓練など (3)	上記に続き、受講にかかる費用(受講料)は、無償でよろしいでしょうか。ご教示ください。	よろしい。
25	仕様書I. 12. 教育と訓練など (3)	上記に続き、受講日は指定される日時となりますか。丙との協議となりますか、ご教示ください。	甲及び乙との協議による。
26	仕様書II. 6. 業務体制及び業務時間等 (3) 振替休日	休日に業務を行った場合は、振替休暇を取得することができる。と記されています。このことは、休日に、例えば日曜日に増員となり日勤を行った者、例えば2名が平日に振替休日の取得を認め、平日人員が定員より少なくとも良いということですか。具体的にご教示ください。	仕様書II 4の保安監督員についてのものである。保安監督員が仕様書II 4. (5)で兼務となる場合は、協議による。
27	仕様書II. 10. 引継ぎ (2)	丙は、本業務が終了する時は、新たに受注する者への業務の引継ぎに全面的に協力することと記されています。現行会社から新規受託会社に変更となった場合で、新規受注会社が、引継ぎ申出を行っても協力的でない場合は、甲、乙側で、現行会社に指導・調整を行ってもらえますか。ご教示ください。	回答10に同じ
28	仕様書I. 7. 実施体制に関する事項7-1 運転管理要員(常駐者)及び資格等(6)代替要員について	「業務に係わる運転管理要員(常駐者)に対し、丙が休暇を付与する場合は、あらかじめ甲及び乙に届け出た代替要員(丙のもとで直接雇用の正社員で、技術員と同等以上の技術を有する者)を業務に従事させること」との記載がありますが、運転管理要員(常駐者)で仕様書で定める業務が実施できる場合は、代替要員に従事させなくても良いとの理解でよろしいでしょうか。	よろしい。
29	仕様書II. 電気工作物保安監督業務	電気工作物保安監督業務には、受変電設備年次点検は積算(入札額)に含まないと理解でよろしいでしょうか。	よろしい。
30	仕様書 【別表4】【別表5】【別表6】 【別表7】	「【別表4】ターボ冷凍機保守点検業務細目、【別表5】スクリーン冷凍機保守点検業務細目、【別表6】スクリーン冷凍機冷却水系水処理装置保守点検予定、【別表7】空冷チラー保守点検業務細目の記載がありますが、この4項目につきましては積算(入札額)に含むとの理解でよろしいでしょうか。」	よろしい。
31	仕様書 【別表4】【別表5】【別表6】 【別表7】	上記の項目が積算(入札額)に含むとすれば、現行の点検業者をご教示ください。	現行の点検業者は以下の通り。 1) ターボ冷凍機: 三菱重工冷熱株式会社 2) スクリーン冷凍機: 東芝キヤリア株式会社 3) 空冷チラー: 日本空調サービス株式会社
32	仕様書 【別表4】【別表5】【別表6】 【別表7】	No.34以外で、保守点検・定期点検等で積算(入札額)に含む業務があればご教示ください。	仕様書記載の通りである。
33	仕様書I. 5-2. (1)	【I. 共同利用施設運転監視業務 5-2. 運転・監視とその記録・報告の考え方】の【(1) 運転・監視の範囲の①設備機器の起動・停止の操作】の記載について、中央監視制御装置より各棟全ての熱源・空調設備の起動・停止操作及び警報確認が行えるという認識で宜しいでしょうか。	すべてを行うことは、できない。
34	仕様書I. 5-3. (5)	【I. 共同利用施設運転監視業務 5-3. 点検・保守とその記録・報告の考え方】の【(5) 定期点検時の立会い】の記載について、落札者が受託した契約以外で発生した定期点検の立会いが記載されていますが、年間の立会日数について概算でも良いのでご教示ください。	甲及び乙との協議による。

35	仕様書Ⅰ.5-3.(5)	【Ⅰ.共同利用施設運転監視業務 5-3.点検・保守とその記録・報告の考え方】の【(5)定期点検時の立会い】にて記載されている、落札者が受託した契約以外で発生した定期点検の立会いの責任範囲について、落札者と定期点検を行う会社とは、請負契約関係にないので実質的な指揮監督関係にはありません。その場合、当該作業での人身事故・設備事故等発生時の責任については立会者（落札者）は責任を負わないという認識で宜しいでしょうか。	よろしい。
36	仕様書Ⅰ.3.(2)⑮、⑰～⑳	【Ⅰ.共同利用施設運転監視業務 3.対象業務の概要の(2)⑮、⑰～⑳異常時の対応のみ】は、年間で何件・何時間程度発生しているか、参考までにご教授願いますでしょうか。	【参考】2021年度では、約20件、20時間程度。
37	仕様書Ⅰ.5.5-2.(1)②④(3)	【Ⅰ.共同利用施設運転監視業務 5.基本的な業務の考え方について】の【5-2.運転・監視とその記録・報告の考え方】の【(1)運転・監視の範囲②④、(3)】等に記載されている、エネルギー報告・月間報告書・点検表等の現状管理されている書類を一部参考として頂くことは可能でしょうか？	受注後に、閲覧可能とする。
38	仕様書Ⅰ.6.6-1.	【Ⅰ.共同利用施設運転監視業務 6.その他業務について】の【6-1.施設内における修理依頼対応作業】について、軽微な修理の具体的な内容及び過去の対応件数・対応時間を参考にご教授願いますでしょうか？	【参考】 具体的内容例：蒸気、冷温水配管等の漏水修理、冷温水還水管-アクチュエーター弁体部より漏水止水対応、排風機等電動機の交換（電動機は支給品）、実験室室圧調整など。 2021年度年間件数・時間例：約40件80時間程度である。
39	仕様書Ⅰ.6.6-1.	【Ⅰ.共同利用施設運転監視業務 6.その他業務について】の【6-1.施設内における修理依頼対応作業】について、部品交換を伴う修理については、別途契約という認識で宜しいでしょうか？	原則、よろしい。
40	仕様書Ⅰ.7.7-2.(1)	【Ⅰ.共同利用施設運転監視業務 7.実施体制に関する事項】の【7-2.業務体制】の【(1)業務時間】についてですが、仕様書では9:00から17:20とありますが、弊社の基本業務時間が、8:30から17:30（休憩1時間）なのですが、我が社基準の業務時間で問題ないかの協議で宜しいでしょうか？	別途、協議とする。
41	仕様書Ⅰ.7.	【Ⅰ.共同利用施設運転監視業務 7.実施体制に関する事項】において、平日に業務責任者・電気主任技術者・主任者が、休暇・外部講習等を取得する際は、業務上支障がない場合は、代替要員を配置しなくても宜しいでしょうか？	原則、配置するものとする。
42	仕様書Ⅰ.7.7-1(1)	【Ⅰ.共同利用施設運転監視業務 7.実施体制に関する事項】で【7-1.運転管理要員（常駐者）及び資格等】の【(1)要員配置】において、中央監視室に夜間含め、常に1名以上配置とありますが、夜間トラブル発生時、1名で対応ができない場合は、2名で現場へ向かい対応することが想定されますが、その間、常駐員が中央監視室を空けることは可能でしょうか？	原則、仕様書7-1(1)記載の通り、常に1名以上が守衛棟中央監視室で対象設備の運転状況の監視を行うこと。
43	仕様書Ⅲ	【Ⅲ.高圧ガス冷凍保安業務】の、冷凍保安責任者について、北研究棟R-1ターボ冷凍機が、冷凍能力130.00トン/日ですが、第二種冷凍機械責任者の資格者配置は必要でしょうか？ また、3年に1回の保安検査があると思いますが、対象年の開示をお願いします。	資格については、仕様書Ⅲ【別表3】3、その他による。保安検査は、今回は2024年度に実施。
44	技術資料【様式1】3	【技術資料】の【様式1 3.正社員の雇用契約書写し】についてですが、2023年4月の業務開始時に、候補者の退職等が発生し、やむを得ない理由により予定配置人員を変更することは可能でしょうか？	候補者にあった保有資格と同等以上の者は、可能とする。
45	技術資料【様式4】	【技術資料】の【様式4 業務の実績状況】全般ですが、工事の実績も記載可能でしょうか？	本業務は、施設管理であるため、工事の実績は不可とする。
46	技術資料【様式4】.3	【技術資料】の【様式4 3.放射線管理区域を持つ施設の実績状況】の証明書類についてですが、契約書、仕様書等に放射線区域の作業に関する記載がない場合は、該当区域業務従事者のフィルムパッチによる放射線被ばく量測定の結果報告書でもよいでしょうか？	【様式4】.3の実績状況が確認できる書類を添付すること。
47	技術資料【様式5】.1	【技術資料】の【様式5 業務の質 1】は、本入札案件に対しての問いでしょうか？それとも我が社が受託している他の受託業務における事例でしょうか？	受託しているほかの受託業務における事例も可とする。
48	技術資料【様式6】.2	【技術資料】の【様式6 2】経費節約の考え方についてですが、節約の対象は、「物」、「エネルギー」、「人」、もしくは「経費にかかわる全て」等、何を対象としているのでしょうか？	施設管理業務における、すべての経費を対象とする。

49	仕様書【別表2】	【現地案内時】 【日常点検・保守周期表】にありますパッケージ型空調機ですが、国交省仕様には日常点検の項目がないのですが、毎日点検については、室外機の損傷・異音・振動その他異常の有無点検内容で宜しいでしょうか？	よろしい。
50	仕様書Ⅱ	【現場案内時】 電気法定点検（停電作業）は、研究所全体での全館停電による作業か、建物ごとの部分停電作業か、ご教授願いますでしょうか？また、電気法定点検に伴う常住者の業務内容をご教授願いますでしょうか？	横浜キャンパス全体の全館停電での作業となる。電気主任技術者の計画停電作業の業務内容は、仕様書Ⅱ 7. による。
51	仕様書Ⅰ.	【現場案内時】 中央監視室に設置されている中央監視PCにて、すべての空調・衛生・電気設備の遠隔操作・監視ができていますのか、ご教授願いますでしょうか？	回答33に同じ。
52	仕様書【別紙1】2 (2) 【別表2】	【現場案内時】 横浜市立大学の屋上に、空冷チラーが設置されておりますが、仕様書に日常点検項目がありませんでしたが、対象外という認識で宜しいでしょうか？	空冷チラー1台を点検対象とする。別表-1 2. 管理対象設備表(2) (3) 及び、別表-2主要機器と運転・監視及び日常点検・保守周期表による。 (別紙1) のとおり仕様書該当箇所を修正する。
53	入札説明書 3. 総合評価に関する事項	評価の対象となる項目は明示されておりますが、落札後に、入札参加業者の「標準点・加算点の評価結果」及び「入札価格を加味した評価値」は公表されるのでしょうか？	入札説明書「3. 総合評価に関する事項」に記載のとおり、予定価格の制限を超えた入札価格の場合、その時点で評価値算出対象外となり、開札会場から退出となる。評価値算出対象者には総合評価の結果を公表する。
54	入札説明書 別紙2 12	請負業務とは、本案件と同様に施設管理（設備運転保守）業務の事を指すのでしょうか？ また事故とは、施設管理（同上）業務を受託している事業所における軽微な労災事故まで含むのでしょうか？ 契約解除等とは、契約期間中での解除とし、受注者側からの解約申し立ても含むのでしょうか？	請負業務とは本件と同様の施設管理業務を指す。 事故とは労災事故を含む全ての事故とする。 契約解除等とは、本件の競争参加希望者から申し出た契約解除案件とする。
55	仕様書Ⅰ.3 (3)	「乙には、実験動物飼育、～(中略)～、P3施設管理区域があり、空調設備及び電気設備の～(中略)～高度な専門的技術・知識が要求される。」とありますが、丙(受注者)にはどのような技術、知識、資格等が要求されますでしょうか？	仕様書Ⅰ.3 (3) による。
56	仕様書Ⅰ.4. (1)	「業務着手に先立ち、施設管理に伴う～(中略)～各種報告書書式等を具体的、総合的にとりまとめた業務計画書を甲及び乙に提出し承諾を得る」とされていますが、落札/契約決定後、いつまでに承諾を得るとの期限がございますか？また現在の業者から引継ぎがございますか？	期限は、履行期間開始前とする。落札決定後に、現受注者の資料を確認することは可能とする。
57	仕様書Ⅰ.5-2(1)④	省エネの手法としてBEMS（ビルエネルギーマネジメントシステム）は貴事業所では導入されていますか？	導入している。
58	仕様書Ⅰ.7.7-1 (1)	【参考】2021年～2022年度実績 平日8名以上との記載がありますが、通常時、問題発生していない日の一日の各人の動き（作業工程）を教えてくださいいただけますか？	計画書に基づき、点検作業を実施し、日報、月報にまとめ提出している。
59	技術資料 【様式4】	契約書等の実績を証明する資料を添付とありますが、契約書が厚く製本されているため、金額、期間、実績が証明できる部分のみコピーして添付すれば宜しいでしょうか。それとも契約仕様書全面をコピーして添付した方が宜しいでしょうか？	金額、期間、実績が確認できる資料を提出すること。（抜粋でもよい）。
60	仕様書Ⅰ.7.7-1. (4)①・②	①業務責任者、②主任者の実務経験年数ですが、技術資料提出時に条件を満たすことが必須でしょうか。或いは業務開始時（2023年4月）に実務経験年数を満たしている場合は、条件を満たしていると認識してもよろしいでしょうか。	技術資料提出時で条件を満たすこと。
61	仕様書Ⅰ.7.7-1. (6)	代替要員について、例えば業務責任者が休暇した場合の代替要員は仕様書に記載している資格（実務経験及び有資格）を満たしていなければならないとの理解でよろしいでしょうか。	よろしい。
62	仕様書Ⅰ.7.7-2. (1)	休日の取扱いで「甲及び乙が特に指定する日」と記載されていますが、具体例としてどのような日であるのか、ご教示いただけますでしょうか。	甲及び乙が特に指定する日として、10月第四月曜日を休日扱いとしている。
63	仕様書Ⅱ.6. (4)	什器備品及び消耗品等は、ご提供いただけるとのことですが、機械器具（検電器や絶縁抵抗測定器等）もご提供いただけるものと認識してよろしいでしょうか。	よろしい。ただし、協議による。
64	仕様書Ⅱ.	本業務は保安監督業務のみと認識してよろしいでしょうか。例えば「停電作業に関わる点検費用等」は本業務に含まれていないとの認識でよろしいでしょうか。	回答29に同じ。

65	その他	車での通勤は可能ですか。	原則、不可とする。
66	技術資料【様式 2】	名称、ボイラー取扱作業主任者の資格種別、ボイラー取扱技能講習終了者は2級ボイラー技士でも可能か。	可能とする。
67	仕様書 I . 5. 5-1. (6) 5-3. (2) 6. 6-1. (1)～(6) 6-4. (1)②	「保守」の範囲を超える作業が発生した場合、協議の上で別途費用での対応は可能でしょうか。また、これまでに同様のケースが存在する場合、その実績を開示していただくことは可能でしょうか。(年間での件数や金額、入札となる条件等。)	内容により、別途協議とする。
68	仕様書 I . 5. 5-3. (2)④ 5-6. (1)	保守の範囲となっている各種消耗品について、費用は「甲及び乙の負担」によることとなっておりますが、別途費用にて受託者が納品すること、あるいはそのための協議することは可能でしょうか。	別途協議とする。
69	仕様書 I . 7. 7-1. (1) 7-1. (4)③	運転管理要員(常駐者)について、仕様書内では業務責任者・主任者・技術員は全て有資格者となっておりますが、無資格者(新入社員等を想定)の配置は可能でしょうか。また、配置要員として7-1. (1)では「常に1名」との記載がありますが、その1名に無資格者を配置することは可能でしょうか。	無資格者は、配置人数とはならない。
70	仕様書 I . 7. 7-1. (4)①～④ 7-1. (5)①、②	業務責任者、主任者(電気系、機械系)、技術員、エネルギー管理(電気・機械)、ボイラー取扱作業主任者、第一種压力容器取扱主任者について、それぞれの兼務はどの程度まで可能でしょうか。また、現行の管理体制をご教授いただくことは可能でしょうか。	本業務を確実に実施できる体制かどうかを充分に考慮の上、選任等を検討すること。
71	仕様書 I . 7. 7-1. (4) 7-1. (7)	要員交代について、必要資格を有していない者を新たに業務に従事させたい場合、その資格が講習受講で取得可能であれば取得見込みとして配置することは可能でしょうか。	回答69と同じ。
72	仕様書 I . 7. 7-1. (6)	代替要員が確保できない場合でも、仕様書の業務水準を履行できていれば日割り計算による減額はないという認識でよろしかったでしょうか。	通常の有給休暇取得の範囲内で、仕様書の業務を履行できていれば、日割り計算による減額はないものとする。
73	仕様書 I . 7. 7-1. (7)①、②	業務責任者の交代について、本入札により受託者が変更になる場合においても面談を実施するという認識でよろしかったでしょうか。	着手前には、面談は不要とする。業務責任者を変更する場合は、技術審査資料で提出された者と同等以上の資格、経験が分かる資料を提出することとし、協議による。
74	仕様書 I . 7. 7-1. (7)①、②	(上記質問について面談が必要な場合) 面談の結果、承諾が得られず別の社員を選任できなかった場合は、契約締結できないという認識でよろしかったでしょうか。 (業務委託契約において、業務責任者やその他配置する要員の人は受託者側に委ねられるものと認識しておりますが、条件の緩和等について協議することは可能でしょうか。)	回答73と同じ。
75	その他	建築保全業務共通仕様書に準じた保全を前提としておりますが、維持管理の考え方をご教授願います。 (例：予防保全、事後保全など)	甲及び乙の事業目的を達成するために必要な施設を、適切かつ確実に運転管理し、その機能を常に良好な状態に維持することを目的としていることから、基本的に予防保全を前提に日常管理をおこなうこと。

修正箇所1：仕様書 別表1.2管理対象設備表

(2) 横浜市立大学鶴見キャンパス 3) 空気調和設備

2. 管理対象設備表

詳細点検台数・周期は別表-2による。

(1) 供給施設棟・守衛所

建物用途：理研・市大へエネルギー供給

1) 監視制御設備 中央監視室にて理研・市大を CRT 監視、警報対応

2) 電気設備 供給棟

特高受電設備： 特高 20kV 2 回線受電 4000kVA×2 台 (変圧器)

特高キュービクル

高圧・変圧器盤

その他操作盤・直流電源盤

低圧配電盤：電灯分電盤、動力制御盤

自家発電設備：3 相 200V 200kVA

直流電源設備：容量 MSE-100Ah/10HR-54 セル・整流器 40A

弱電設備：電話設備・非常放送設備・テレビ受信設備・火災報知設備

3) 空気調和設備

単独冷暖房設備：パネルヒータ・パッケージ型

換気設備：送風機・排風機

4) 給排水衛生設備

給水設備：受水槽 2 基 (5 8. 8 m³) 加圧給水装置 ※横浜市水

給湯設備：給湯槽 1 基 (2 0 m³) 給湯用ポンプ

工水設備：地下ピット (7 2 m³) 加圧給水装置 ※横浜市水

排水設備：汚水、雑排水槽 3 槽・排水ポンプ

5) 付帯設備

消防防災設備：ポンプユニット・屋内消火栓・CO₂ 消火設備一式

水槽 1 ヶ所・自火報、非常用放送

外灯設備：構内外灯設備一式

6) 中央監視室 (守衛棟)

中央監視制御装置：一式

特高変電所監視操作卓：一式

防災監視装置：一式 火災報知設備受信盤、ITV 監視盤、非常放送盤

北棟動物エリア非常通報装置

(2) 横浜市立大学鶴見キャンパス (講義棟・実験棟・NMR 棟)

建物用途：大学院 (研究・教育)

1) 監視制御設備：中央監視室にて CRT 監視、警報対応

2) 電気設備

二次変電所

総変圧器容量： 3400kVA

配電・負荷設備：動力・一般電灯Tr 9台 保安Tr 1台

高低圧盤キュービクル

動力制御盤・電灯分電盤

電動機・コンセント等

自家発電設備：3相 200V 400kVA 1台・オイルタンク 1基

直流電源設備：100V 150Ah 一式

弱電設備：電話設備・非常放送設備・火災報知設備

3) 空気調和設備

冷暖房熱源装置：空冷チラー316KW 1台、クリーン蒸気発生器

鋼製蒸気用ボイラー 940KW/h 2台・冷温水発生機 633KW 2台

単独冷暖房設備：ヒートポンプ型空調機

空調関連設備：空気調和機・全熱交換機・クーリングタワー・温水ポンプ・冷水ポンプ・冷却水ポンプ・冷温水ポンプ・冷温水ヘッダー・低温室

換気設備：送風機・排風機

4) 給排水衛生設備

給湯設備：一式・給湯用ポンプ 4台

排水設備：汚水,雑排水槽・湧水槽・排水ポンプ・排水桝・RO水製造装置一式

5) ガス設備

特殊ガス設備：液体窒素タンク 2基・同供給設備 一式

ヘリウムガス供給設備 一式・ヘリウムガス回収設備 一式

空気圧縮機・吸引設備 一式（真空ポンプ 2台）

都市ガス設備：熱源用・暖房用・実験用・CGS用・動物飼育施設ボイラ用に
低圧ガス供給

6) 付帯設備

消防防災設備：屋内消火栓 12ヶ所・屋外消火栓 2ヶ所・粉末消火設備一式
連結送水設備 7ヶ所・補給水槽 1ヶ所・自火報,非常用放送

搬送設備：一式

自動ドア設備：一式

(3) 西研究棟

建物用途：研究（一部 BSL-3 施設）

1) 監視制御設備 中央監視室にて CRT 監視、警報対応

2) 電気設備

1. 平日周期表(2023年度)

区分	項目	日数	台数	周期
横浜市大 機械設備関係	温熱源機器	ボイラー	242	2 (1回/日)
		クリーン蒸気発生器	242	2 (1回/日)
	冷熱源機器	吸収式冷温水発生器	242	2 (4回/日)
		ヒートポンプ型空調機	242	17 (1回/日)
		空冷チラー	242	1 (1回/日)
	冷暖房関連機器	空気調和機	12	15 (1回/月)
		送風機・排風機	48	51 (4回/月)
		冷温水ヘッダー	12	8 (1回/月)
		冷却塔	48	2 (4回/月)
		温水ポンプ	48	5 (4回/月)
		冷水ポンプ	48	4 (4回/月)
		冷却水ポンプ	48	3 (4回/月)
		冷温水ポンプ	48	3 (4回/月)
		全熱交換器	48	4 (4回/月)
		給排水衛生機器	給湯循環ポンプ	24
	給湯設備		242	1 (1回/日)
	汚水槽・雑排水槽・湧水槽		12	8 (1回/月)
	排水ポンプ		12	16 (1回/月)
	空気圧縮機		24	1 (2回/月)
	純水製造装置(RO水)		242	1 (1回/日)
	ピット内配管 約50m		1	一式 (1回/年)
	エレベーター設備		48	2 (4回/月)
その他	共同溝	実験排水配管 約660m	1	一式 (1回/年)
	汚水・実験排水マンホール	南研究棟・西研究棟・西NMR棟	4	73 (4回/年)
		中央研究棟	4	16 (4回/年)
		東研究棟・北研究棟	4	48 (4回/年)
		横浜市大	4	35 (4回/年)
	熱源機器ガスメータ検針	南研究棟・西研究棟・西NMR棟	12	7 (1回/月)
		中央研究棟	12	5 (1回/月)
		東研究棟・北研究棟	12	12 (1回/月)
		横浜市大	12	3 (1回/月)
	冷却塔補給水メータ検針	南研究棟・中央設備棟	12	2 (1回/月)
		交流棟・北研究棟	12	2 (1回/月)

2. 休日周期表(2023年度)

区分	項目	日数	台数	備考	
中央NMR棟・中央設備棟 機械設備関係 温熱源機器	真空式温水ヒータ	124	2	1回/日 記録	
	冷熱源機器	吸収式冷温水発生器	124	3	4回/日 記録
		チリングユニット	124	1	1回/日 記録
		パッケージ型空調機	124	3	1回/日 記録
	給排水衛生機器	給湯設備	124	0	(1回/日)
北研究棟 機械設備関係 冷熱源機器	貫流ボイラ	124	3	1回/日 記録	
	吸収式冷温水発生器	124	2	4回/日 記録	
	スクリーン冷凍機	124	1	1回/日 記録	
	ターボ冷凍機	124	1	4回/日 記録	
	パッケージ型空調機	124	4	1回/日 記録	
	氷蓄熱システム	124	1	1回/日 記録	
	給排水衛生機器	純水製造装置	124	2	(1回/日)
横浜市大 機械設備関係 温熱源機器	ボイラー	124	2	1回/日 記録	
	クリーン蒸気発生器	124	2	1回/日 記録	
	冷熱源機器	吸収式冷温水発生器	124	2	4回/日 記録
		ヒートポンプ型空調機	124	17	(1回/日)
		空冷チラー	124	1	(1回/日)
	給排水衛生機器	給湯設備	124	1	(1回/日)
純水製造装置		124	1	(1回/日)	
供給施設棟・守衛棟 電気設備関係 受変電設備	受電所 特高変電所 特高変圧器	124	2	(1回/日)	
	中央監視盤(常駐監視)	124			
	消防防災関連設備(常駐監視)	124	1		

3. 平日周期表(2024年度)

区分	項目	日数	台数	周期
横浜市大 機械設備関係	温熱源機器	ボイラー	242	2 (1回/日)
		クリーン蒸気発生器	242	2 (1回/日)
	冷熱源機器	吸収式冷温水発生器	242	2 (4回/日)
		ヒートポンプ型空調機	242	17 (1回/日)
		空冷チラー	242	1 (1回/日)
	冷暖房関連機器	空気調和機	12	15 (1回/月)
		送風機・排風機	48	51 (4回/月)
		冷温水ヘッダー	12	8 (1回/月)
		冷却塔	48	2 (4回/月)
		温水ポンプ	48	5 (4回/月)
		冷水ポンプ	48	4 (4回/月)
		冷却水ポンプ	48	3 (4回/月)
		冷温水ポンプ	48	3 (4回/月)
		全熱交換器	48	4 (4回/月)
		給排水衛生機器	給湯循環ポンプ	24
	給湯設備		242	1 (1回/日)
	汚水槽・雑排水槽・湧水槽		12	8 (1回/月)
	排水ポンプ		12	16 (1回/月)
	空気圧縮機		24	1 (2回/月)
	純水製造装置(RO水)		242	1 (1回/日)
	ピット内配管 約50m		1	一式 (1回/年)
エレベーター設備		48	2 (4回/月)	
その他	共同溝	実験排水配管 約660m	1	一式 (1回/年)
	汚水・実験排水マンホール	南研究棟・西研究棟・西NMR棟	4	73 (4回/年)
		中央研究棟	4	16 (4回/年)
		東研究棟・北研究棟	4	48 (4回/年)
		横浜市大	4	35 (4回/年)
	熱源機器ガスメータ検針	南研究棟・西研究棟・西NMR棟	12	7 (1回/月)
		中央研究棟	12	5 (1回/月)
		横浜市大	12	3 (1回/月)
	冷却塔補給水メータ検針	南研究棟・中央設備棟	12	2 (1回/月)
		交流棟・北研究棟	12	2 (1回/月)

4. 休日周期表(2024年度)

区分	項目	日数	台数	備考	
中央NMR棟・中央設備棟 機械設備関係 温熱源機器	真空式温水ヒータ	123	2	1回/日 記録	
	冷熱源機器	吸収式冷温水発生器	123	3	4回/日 記録
		チリングユニット	123	1	1回/日 記録
		パッケージ型空調機	123	2	1回/日 記録
	給排水衛生機器	給湯設備	123	0	(1回/日)
北研究棟 機械設備関係 冷熱源機器	貫流ボイラ	123	3	1回/日 記録	
	吸収式冷温水発生器	123	2	4回/日 記録	
	スクリーン冷凍機	123	1	1回/日 記録	
	ターボ冷凍機	123	1	4回/日 記録	
	パッケージ型空調機	123	4	1回/日 記録	
	氷蓄熱システム	123	1	1回/日 記録	
	給排水衛生機器	純水製造装置	123	2	(1回/日)
横浜市大 機械設備関係 温熱源機器	ボイラー	123	2	1回/日 記録	
	クリーン蒸気発生器	123	2	1回/日 記録	
	冷熱源機器	吸収式冷温水発生器	123	2	4回/日 記録
		ヒートポンプ型空調機	123	17	(1回/日)
		空冷チラー	123	1	(1回/日)
	給排水衛生機器	給湯設備	123	1	(1回/日)
純水製造装置		123	1	(1回/日)	
供給施設棟・守衛棟 電気設備関係 受変電設備	受電所 特高変電所 特高変圧器	123	2	(1回/日)	
	中央監視盤(常駐監視)	123			
	消防防災関連設備(常駐監視)	123	1		